
生きたい

明

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

生きたい

【Nコード】

N6921S

【作者名】

明

【あらすじ】

体力低下が原因で鬼から逃げないといけなくなっただけでも捕まったら殺される。主人公は逃げ切れるのか？

ハアハア何で走っているんだ？ 思い出せたこれは2時間前ぐらいからだ。えつと『よって今から3時間ほど鬼から逃げて生き残ったら賞金1億円です。』 そうだでももう少し前だ『私達の体力が低下してきてます。 よって今から3時間ほど鬼から逃げて生き残ったら賞金1億円です。』 そうだ、それで一億目指して走っているんだ。 だけど鬼は本当に鬼だ足は遅いが体力はある、しかも捕まったら殺されるんだ。 『おい！ お前大丈夫か？』 何だ誰だ今のは夢か？ 『そんなところで寝てたら殺されるぞ、しっかりしろ。』 『夢じゃなかったの？』 『大丈夫か鬼に友を殺されたせいでおかしくなったか？』 そうだ友達が殺されたんだ首を締められて『あつ！ 鬼だ、はやく逃げるぞ。』 『あつああ！』 『ぐああああ。』 鬼に捕まった。 だが俺はその隙に逃げた。 『残り1人』 残り1人？ 俺のことか？ みんな死んだのか？ 『うああああ！』 逃げまくった。 『残り1分』 鬼が後ろから迫っている、後1分なのに… そして捕まった。 が殺されなかった、それどころか殺されたと思っていた人達が生きていた。 『いいデータが取れました。』 『何だお前ら？』 『生きたいという欲のデータがあなたのおかげで取れました。』 『何だと。 うあああ！』 首を締めていた。 『今日、青年が研究者を殺しました。』

『私達の体力が…』

(後書き)

少し変になっちゃいました(;)
読んで下さってありがとうございます

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6921s/>

生きたい

2011年10月9日00時26分発行